

## 山形県特別栽培農産物認証実績報告書

平成32年 3月25日

公益財団法人 やまがた農業支援センター  
理事長 若松正俊 殿

申請者 生産組織等名 JA〇〇特裁米研究会  
申請(代表)者名 会長 〇〇 〇〇 ㊟  
住所・所在地 〇〇市〇〇町〇-〇  
電話番号 023-456-7890

このことについて、公益財団法人やまがた農業支援センター特別栽培農産物認証業務規程第11条の規定により、関係資料を添えて報告します。

1 認証番号

山形認証(生産精米) H31-A010
---------------------

この作成例は精米販売が継続中の「生産精米認証」の例であり、「生産」で認証を受けた場合は、出荷終了後1ヶ月以内に提出しなければならない(認証業務規程第11条)

2 報告区分

確定(最終)	中 間	H32.3.30
--------	-----	----------

※確定(最終)の場合は「〇」、中間の場合は「報告基準日」をそれぞれの右欄に記入する。

3 認証シール使用枚数

項 目	大シール	小シール	計
(1) 当年 交付枚数	132	12,628	12,760
(2) 前年 残シール	35	205	240
(3) 当年 使用枚数	132	11,123	11,255
(4) 当年 残シール枚数	35	1,710	1,745
(5) 残シール番号 (別紙でも可)	B007756 ~B007760	f010719 ~f012210	

※3の(4)残シールがある場合、左欄に「〇」を付して取扱い内容を明示する。

〇	残シールは、適正に管理し次年に使用します
	残シールを返納しますので、確認のうえ処分願います
	残シール 枚を 月 日に下記により処分しました [処分場所: 処分方法: 確認者: ]

4 関係書類(添付した資料の先頭に〇を付す)

- 別紙1 生産者名等
- 別紙1-1 生産者等集計一覧表
- 別紙2 生産実績
- 別紙3 出荷実績
- 別紙4 販売実績(生産精米、精米販売の場合)

} 認証登録内容と実績内容を対比し変更箇所を明らかにすること。

別紙3 出荷実績及び別紙4 販売実績に代えて別紙3-1 出荷販売実績を使用できる。(生産精米に限る)  
ガイドライン表示 貼付した現物(コピー可)、又は原稿を印刷したものを添付すること。

平成 31 年 特別栽培農産物認証申請 生産者等集計一覧表 (実績)

自動計算のセル

品種・作物名/集計区分	〇〇市 (①型)	△△市 (②型)	□□町 (①型)	××町 (②型)	◇◇村 (③型)							計	認証シール 貼付枚数
現場確認責任者名	×× ××	×× ××	〇〇 〇〇	△△ △△	□□ □□								
つや姫	栽培面積(a)	279.8	127.9									407.7	大 3 枚
	延戸数	6	4									10	小 600 枚
	ほ場数	9	4									13	
はえぬき	栽培面積(a)			1,234.0	987.0							2,221.0	大 15 枚
	延戸数			10	13							23	小 7,080 枚
	ほ場数			55	47							102	
コシヒカリ	栽培面積(a)		500.0	345.0		1,323.0						2,168.0	大 50 枚
	延戸数		4	6		3						13	小 1,700 枚
	ほ場数		20	14		46						80	
ササニシキ	栽培面積(a)				1,070.0	1,030.0						2,100.0	大 45 枚
	延戸数				3	6						9	小 1,900 枚
	ほ場数				40	40						80	
	栽培面積(a)												大 枚
	延戸数												小 枚
	ほ場数												
	栽培面積(a)												大 枚
	延戸数												小 枚
	ほ場数												
	栽培面積(a)												大 枚
	延戸数												小 枚
	ほ場数												
	栽培面積(a)												大 枚
	延戸数												小 枚
	ほ場数												
計	栽培面積(a)	279.8	627.9	1,579.0	2,057.0	2,353.0						6,896.7	
	延戸数	6	8	16	16	9						55	
	実戸数	6	4	10	13	6						39	
	ほ場数	9	24	69	87	86						275	
認証シール(大)		3	13	24	20	53							113 枚
貼付枚数 (小)		400	540	1,470	6,810	2,060							11,280 枚

※集計一覧表の作成を要する条件：①支所等の単位で複数の現場確認責任者を配置する場合、②複数市町村に生産者が存在する場合、③単一地域であるが同一作物について複数の生産計画を策定している場合等、④別紙1「生産者名等」の集計点検及び現地確認作業が容易でないと判断される場合とする。

※集計の第1キーは「生産者の所在市町村」とする。

※実戸数は栽培面積の最も大きい作物でカウントする。なお、分類集計に時間を要する場合等は計欄に一括記入しても差し支えない。

※認証シール枚数は貼付総枚数(残シールを差し引かない枚数)とし、行又は列の一方の記載で差し支えない。

※多品種により1枚で集計しきれない場合は、「計行の前に行コピー ⇒ 計欄の計算式修正」を行って、2ページわたる集計を行う。

別紙 1

生産者名等（実績）

作物・作型 品 種	生産者名	エコファーマー		生産者住所	生産ほ場所在地	栽培面積 (a)	ほ場番号	ほ場確認 (備 考)
		○	○					
水稲 つや姫 ①	山形 次郎	○	○	〇〇市〇〇町〇ー〇	〇〇市〇〇町大字〇〇1234番	30.5	1	
	米田 実	○		〇〇市〇〇町〇〇ー〇	〇〇市〇〇町大字〇〇1235番	30.0	2	
	仁志 一郎	○		〇〇市〇〇町〇ー〇	〇〇市〇〇町大字〇〇1236番	29.8	3	
	清水 太郎			〇〇市〇〇町〇〇〇	〇〇市〇〇町大字〇〇2233番	45.0	④	
	高橋 三郎			〇〇市〇〇町〇ー〇	〇〇市〇〇町大字〇〇2234番	35.0	5	
	松井 五郎	○	○	〇〇市〇〇町〇〇ー〇	〇〇市〇〇町大字〇〇2235番	30.0	6 ○	
					〇〇市〇〇町大字〇〇2236番	30.0	7	
					〇〇市〇〇町大字〇〇2237番	39.5	8	
					〇〇市〇〇町大字〇〇2237番	10.0	9	
小 計	延戸数 6 人					a 279.8	ほ場数 9	
水稲 つや姫 ②	仁志 一郎	○		△△市〇〇町〇ー〇	△△市〇〇町大字〇〇350番	45.0	10	
	清水 太郎			△△市〇〇町〇〇〇	△△市〇〇町大字××880番	37.0	11	
	緑町 次郎			△△市〇〇町△△△	△△市〇〇町大字△△125	30.0	12	
	風間 五郎			△△市△△町△△△ー〇	△△市△△町大字999-1 △△市△△町大字999-2	15.9	13	
小 計	延戸数 4 人					a 127.9	ほ場数 4	
合 計	延戸数 55 人 実戸数 39 人					a 6,896.7	ほ場数 275	

※ 面積の変更は「変更届」で処理することを原則とする。

よって、実績報告書に「別紙1-1 生産者等集計一覧表」を添付したもので、  
栽培面積に変更が無い場合は、本表の添付を省略して差し支えない。

※作物・作型・品種欄は、適用される別紙2生産計画毎に小計を取るよう記入する。

※生産者がエコファーマーの場合は、エコファーマーの欄に○を記入すること、また、申請作物でエコファーマー認定の場合は、当該作物の欄にも○を記入すること。

※ほ場番号は申請全ほ場の通し番号を原則とする。現地検査はほ場番号で確認します。新規申請ほ場はほ場番号を○で囲むこと。

※延戸数は作物・作型・品種毎の生産者数を計上、実戸数はこれらから重複生産者を除いた実数を計上すること。

※広域生産地域、多品種申請にあつては、別紙1-1による集計一覧表を作成し、本表の前に添付すること。

平成 31 年 生産実績

※ 同一品種で複数の生産実績がある場合は、ガイドライン表示との関係を記入する。

備考 つや姫① GLハートン「は①」

栽培責任者		確認責任者		現地等確認欄 ※3				生産実績確認欄 ※4			
住所: ○○市○○町○番△号		住所: ○○市○○町○番△号		ほ場確認 H31年 7月 2日 確認責任者 × × × × ㊟				平成31年 9月30日 確認責任者 × × × × ㊟			
氏名: ○○南部農業協同組合営農部生産指導課(◇◇◇◇)		氏名: ○○南部農業協同組合営農部生産管理課(××××)		栽培管理状況確認 H31年 8月 5日 確認責任者 × × × × ㊟							
TEL: 023-456-9999		TEL: 023-456-9998									

作物、作型 (品種) (面積) (収量) ※1	作業状況 ※2		使用資材												
			施肥・土づくり						病害虫・雑草防除等						その他資材
			名称 (N-P-K%)	化学由来N%	10a当たり使用量		使用時期		名称 (成分名)	希釈倍率 (実績)	散布量 (実績)	使用方法 (実績)	使用時期 (実績)	名称,使用方法 及び使用目的	
現物量	化学由来N量	計画			実績										
品種 水稻 つや姫①	収穫終了	H30 10/1 (10/1)	育 育苗元肥13号 (13-10-13)	13.0	15g/箱*20箱	300g	39g	4/5	4/5	種子及び育苗 温湯浸法 又は エコホープ (トリコチノールピリダ)	200倍		種子浸漬 60℃15分	4/1 (4/1)	
				10.0	10ml/箱*20箱	200ml	20g	4/30	4/29				24時間種子浸漬	4/1 (不使用)	
面積(a) 279.8	播種	H31 4/17 (4/17)	苗	小 計		0.06 kg		※ 使用しない資材は抹消線を引き、使用時期欄に「不使用」と記入する。 ※ 使用資材を「又は」として選択制とした場合は、その実績を明確に記入するか、それが明らかになる資料を添付する。							
収量 (kg/10a) 540	移植	5/15 (5/16)	本 ・ 畑	牛ふん堆肥	1,000kg			4/1	4/1	ブイゲットアップリンス粒剤6 (フィブロンル、チアシニル)	-	50g/箱	育苗箱の上から均一に散布	5/15 (5/16)	
				ようりん (0-20-0)	60kg			4/20	4/20	イノーバDXアップ1キロ粒剤75 (フェントラサミド、プロモフチド、 ヘンスルアロンメチル)	-	1kg/10a	湛水散布	5/26 (5/26)	
※申請と実績が同じ項目については対比による記入を省略して差し支えない。  ※作業状況欄、防除資材使用時期欄について実績月日を( )で記入する。	収穫	9/25 (9/27)	畑	はえぬき専用元肥 (15-17-15)	15.0 (20kg) 18kg		(3.00) 2.70	4/20	4/20	・アミスタートレホンSE (アザキストロピン、エトフェンロックス)	30倍	3ℓ/10a	無人ヘリ散布	8/上 (8/2)	
				はえぬき有機50 (10-0-10)	5.0 (20kg) 18kg		(1.00) 0.90	7/10	7/11	ラフサイトフロアブル (フサイト)	30倍	3ℓ/10a	無人ヘリ散布	8/中 (8/13)	
				小 計		(4.00) 3.60 kg									
慣行レベルの窒素成分量				8.12 kg		合計		化学肥料由来の窒素成分量 (4.06) 3.66 kg		慣行レベルの成分回数		20回		合計: 9回 うち殺菌 3回、殺虫 3回、除草 3回、その他 0回 慣行対比 5割減	

※1 普通作物・果樹は品種毎、野菜は作型毎に作成すること。  
 ※2 作業状況欄には、施肥、防除以外の主な作業を記入すること。  
 ※3 確認責任者は、ほ場確認、栽培管理状況確認を行い、その内容について適正と確認した場合に、確認年月日、氏名を記入し押印すること。  
 ※4 確認責任者は、生産実績の内容について適正と確認した場合に、確認年月日、氏名を記入し押印すること。

※ 農薬等の使用回数欄は「追加」、「不使用」を反映した回数を記入し、その値をもって慣行対比節減割合を求め、(ガイドライン表示の節減割合とは切り離して実数値を記入する。)  
 ※ 実績報告は変更の有無にかかわらず全ての「生産実績」を添付する。

## 平成 31 年 出 荷 実 績

		出荷実績確認欄 ※4									
		平成31年12月10日									
		確認責任者 × × × × (印)									
作物及び作型 (品種) ※1	出 荷 期 間	形態別出荷数 (上段:包装単位の重量、下段:出荷袋等の数)						出荷量計 ※2	出荷先名 ※2 (団体等所在地)	認証シール使用 枚数 ※3	
		7Lコン(1080kg)	バラ(kg)	束(kg)	箱(kg)	袋(30kg)	その他				
水稻 つや姫 ①	H31.10.10 ~H31.12.10	(3) 3				(402) 400		(15,300) 15,240	J A O O (O O 市)	大 3 枚 小 400 枚	
水稻 つや姫 ②	”					(225) 220		(6,750) 6,600	㈱O O 米店 (東京都△△区)	大 枚 小 220 枚	
水稻 つや姫 ②	”					(5) 5		(150) 150	自家消費米	大 枚 小 枚	
水稻 はえぬき ①	”	(24) 24				(1,356) 1,360		(66,600) 66,720	J A O O (O O 市)	大 24 枚 小 1,360 枚	
水稻 はえぬき ②	”	(8) 8				(1,487) 1,490		(53,250) 53,340	自己精米販売	大 枚 小 枚	
水稻 コシヒカリ	”	(55) 55				(1,920) 1,910		(117,000) 116,700	J A O O (O O 市)	大 55 枚 小 1,910 枚	
水稻 ササニシキ	”	(50) 50				(1,980) 1,970		(113,400) 113,100	㈱O O 米商 (O O 県△△市)	大 50 枚 小 1,970 枚	
水稻 ササニシキ	”					(5) 5		(150) 150	自家消費米	大 枚 小 枚	
										大 枚 小 枚	
		※ 形態別出荷数、出荷量計欄について変更前後を対比すること。 計欄、認証シール使用枚数欄は変更後のみの記入で差し支えない。									大 枚 小 枚
										大 枚 小 枚	
計	袋数(上段) 出荷量(下段)	140 151,200				7,360 220,800		(372,600) 372,000		大 132 枚 小 5,860 枚	

※1 同じ作物で作型が異なる場合は、作型毎に記入する。

※2 総出荷量をkg単位記入すること。また、申請時に出荷先未定の場合は「出荷先」欄は記入しなくてよい。

※3 認証シール使用枚数は、全ての貼付枚数を記入する。

※4 実績報告書の提出時は、出荷実績について確認し適正と認めた場合に、最終確認年月日、確認責任者氏名を記入し押印すること。

平成 31 年 販 売 実 績

												販売実績確認欄 ※3	
												平成31年3月23日	
												精米確認者 ◎◎センター長 □□ □□ ㊟	
作物・作型 品 種	入 荷 先 等		形態別入荷数			入荷量計 (kg)	販売期間	形態別販売数			販売量計 (kg)	認証シール 使用枚数 ※2	
	入荷先 ※1 (認証登録者名)	入荷時期	形 態	kg/袋	袋 数			形 態	kg/袋	袋数			
水稻 つや姫②	自家栽培 (JAOO特裁米研究会)	H31. 10. 10 ~H31. 12. 10	フレコン	1,080kg	(8) 8	30,000	H31. 10. 10 ~H32. 9. 30	ビニール袋	10kg	(2,700) 1,897	(27,000) 18,970	大 小 枚 2,607 枚	
			紙袋	30kg	(712) 712				5kg	( ) 703	( ) 3,515		
									2kg	( ) 7	( ) 14		
水稻 つや姫②	自家栽培 (JAOO特裁米研究会)	H31. 10. 10 ~H31. 12. 10	紙袋	30kg	(775) 630	(23,250) 18,900	H31. 10. 10 ~H32. 9. 30	ビニール袋 (玄米小分け)	10kg	(1,400) 1,436	(14,000) 14,360	大 小 枚 2,656 枚	
									5kg	(1,400) 700	(7,000) 3,500		
									2kg	(1,125) 520	(2,250) 1,040		
※ 申請数値(変更届や認証シール追加交付依頼を行った場合は、その数値)と実績数値は次の方法により対比できるように記入する。 ① この記入例のとおり申請数値を( )で上段に、実績数値を下段に記入する。 ② 申請数値を朱書きで上段に、実績数値を黒書きで下段に記入し、カラー印刷で作成する。 ③ 行を申請・実績別行とし、作物・作型・品種欄の余白に【申請】・【実績】の区分を付記する。  ※ 販売量について申請と実績が乖離した場合、その要因等を余白に記入する。  ※ 販売先との協議等によって「特別栽培農産物」の表示を行わないで販売したものがあある場合、その販売先、数量、理由等を余白に記入するか、別紙で提出する。 また、認証シールを貼付しないで販売した場合も同様とする。													
計				(1,495) 1,350	6,750 18,900				(6,625) 5,263	(50,250) 41,399	大 小 枚 計 5,263 枚		

※1 精米販売の申請において、認証登録者が同一品種で複数の生産方式となっている場合は、ガイトライン表示が特定できるよう生産者名の記入、パターン名の記入など生産方式が特定できるようにする。

※2 認証シール使用枚数は、全ての貼付枚数を記入する。

※3 実績報告書の提出時は、出荷実績について確認し適正と認めた場合に確認年月日、確認責任者氏名を記入し押印する。  
「精米販売」の場合は、販売を主として担当する者以外の者が確認するものとする。

## ガイドライン表示（実績）

### 玄米出荷用 ササニシキ①

農林水産省新ガイドラインによる表示		節減対象農薬の使用状況		
特別栽培農産物		使用資材名	用途	使用回数
節減対象農薬	： 当地比 5割減	フィプロニル	殺菌	1回
化学肥料(窒素成分)	： 当地比 5割減	チアジニル	殺菌	1回
栽培責任者	〇〇南部農業協同組合 営農部 生産指導課	フェントラザミド	除草	1回
所在地	山形県〇〇市〇〇町〇番△号	プロモプチド	除草	1回
連絡先	023-456-9999	ペンシルフロメチル	除草	1回
確認責任者	〇〇南部農業協同組合 営農部 生産管理課	アノキシストロピン	殺虫	1回
所在地	山形県〇〇市〇〇町〇番△号	エトフェンプロックス	殺虫	1回
連絡先	023-456-9998	フサライド	殺菌	1回
		ジノテフラン	殺虫	1回

### 精米販売用 つや姫②

農林水産省新ガイドラインによる表示		節減対象農薬の使用状況		
特別栽培農産物		使用資材名	用途	使用回数
節減対象農薬	： 当地比 5割減	イプロナゾール	殺菌	1回
化学肥料(窒素成分)	： 当地比 5割減	チアジニル	殺菌	1回
栽培責任者	〇〇南部農業協同組合 営農部 生産指導課	クロラントラニプロール	殺虫	1回
所在地	山形県〇〇市〇〇町〇番△号	ピラクロニル	除草	1回
連絡先	023-456-9999	プロピリスルフロ	除草	1回
確認責任者	〇〇南部農業協同組合 営農部 生産管理課	ダイムロン	除草	1回
所在地	山形県〇〇市〇〇町〇番△号	ベノキスラム	除草	1回
連絡先	023-456-9998	アノキシストロピン	殺菌	1回
精米確認者	〇〇南部農業協同組合 ◎◎センター	エトフェンプロックス	殺虫	1回
所在地	山形県〇〇市◎◎町△番〇号	ジノテフラン	殺虫	1回
連絡先	023-457-5555			

※実績報告書に添付するガイドライン表示は次のいずれかとする。

- ・出荷販売の包装体に貼付したシールの現物を白紙に貼り付け、区分説明を記入したもの
- ・印刷原稿を白紙に出力し、区分説明を記入したもの
- ・出荷販売の包装体に印刷したものの包装体現物(表示部分のみ切り取る)に、区分説明を記入したもの
- ・シール現物の写真(表示内容が判読可能なサイズ)に、区分説明を記入したもの

なお、店頭表示等については状況写真及び表示内容の拡大写真(又は、表示現物)を添付する。

※ホームページ上で節減対象農薬等を表示した場合は、必ず表示枠内にアドレスが記入されていること。

## 平成 31 年 特別栽培米受払台帳

とう精施設名						精米責任者						
所在地 山形県〇〇市〇〇町〇番△号 所有者 JA〇〇 ◎◎営農センター 精米所 TEL 023-456-7890						所在地 山形県〇〇市〇〇町〇番△号 氏名 〇〇南部農業協同組合 営農部販売管理課 TEL 023-456-9997						
栽培責任者						精米確認者						
所在地 山形県〇〇市〇〇町〇番△号 氏名 〇〇南部農業協同組合 営農部生産指導課 TEL 023-456-9999						所在地 山形県〇〇市〇〇町△番〇号 氏名 〇〇南部農業協同組合 ◎◎センター TEL 023-457-5555						
確認責任者						精米確認欄 ※1						
所在地 山形県〇〇市〇〇町〇番△号 氏名 〇〇南部農業協同組合 営農部生産管理課 TEL 023-456-9998						H32年3月23日 精米確認者 □□ □□ ◎						
入荷先	自己生産				品種	つや姫②				産年	31年産	
年月日	検査等級	玄米 残数量 (kg)	玄米 買受 数量 (kg)	玄米 使用 数量 (kg)	精米 生産 数量 (kg)	歩留 (%)	精米生産数量の包装量目別内訳 (個数)					
							10kg	5kg	2kg		1kg	計
H31				2,500	2,500	1.00	200	100				300
10.10	1		30,000									
				2,700	2,700	1.00	200	100	100			400
10.15		27,500										
				2,700	2,700	1.00	200	100	100			400
10.18		24,800										
				3,100	3,100	1.00	250	100	50			400
11.1	1	22,100		2,500	2,250	0.90	200	50				250
				2,700	2,700	1.00	200	100	100			400
11.25		16,500		1,380	1,242	0.90	100	48	1			149
				3,000	3,000	1.00	236	100	70			406
12.10		12,420		1,380	1,242	0.90	100	48	1			149
H32				2,200	2,200	1.00	150	100	100			350
1.15	1	8,040	18,900	1,380	1,242	0.90	100	48	1			149
1.16		23,360		1,619	1,457	0.90	120	51	1			172
1.17		21,741		1,380	1,242	0.90	99	50	1			150
1.25		20,361		2,492	2,242	0.90	199	50	1			250
2.10		17,869		2,492	2,242	0.90	199	50	1			250
2.19		15,377		2,400	2,160	0.90	190	52				242
2.20		12,977		1,950	1,755	0.90	150	51				201
2.28		11,027		1,950	1,755	0.90	149	53				202
3.3		9,077		1,950	1,755	0.90	145	61				206
3.23		7,127		2,127	1,915	0.90	146	91				237
※ 本表はとう精確認の都度作成し、一括記載される性格のものではない。 (総括)精米確認者は確認の都度、記名・押印のうえ保管する。 ※ この作成例は玄米・精米を一括記載しているが、別葉で作成しても差し支えない。												
計	(玄米) (精米)	5,000	48,900	18,900	18,900	1.00	1,436	700	520			2,656
				25,000	22,499	0.90	1,897	703	7			2,607